

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	キッズステーションわくわく塩屋店				
				公表日	令和7年 2月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・十分なスペースが確保できるようその都度、状況に応じて環境設定をおこなっています。 ・状況に応じて机を移動させて動けるスペースの確保ができています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	1	・現在、子どもの人数に対して十分職員の数は確保できている。 ・利用人数に対して、職員配置はできています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・1日の活動の流れを子どもに理解できるよう、絵カードなどで表示している。 ・場合によりトイレが狭いと思うことがある。 ・子どもが落ち着ける環境を作っている。入口に(玄関)に段がある以外は部屋はバリアフリー。	・ホワイトボードに1日の流れを貼り、時間もわかりやすく書いています。 ・特性によって部屋の中を配置替えしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・毎日消毒をおこない清潔にしている。 ・活動に合わせて空間の配置替えをおこない、十分なスペースを確保している。 ・活動内容で少し狭いと思うことがある。 ・勉強の空間や遊ぶ空間などわかりやすく過ごしやすい空間になっている。	・毎日、掃除・消毒をおこない感染予防のため加湿機能の空気洗浄機を継続して使用していきます。 ・活動スペースはその都度、活動の内容に合わせて対応しています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・年齢によって勉強しやすいよう、別室を使える環境になっている。 ・個別療育や小集団でできる環境になっている。	・状況に応じて個室でクールダウンをしたり、個別療育もおこなえるよう環境を整えています。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	・振り返りをおこない、業務改善に努めている。 ・具体的な目標設定は今後要検討。	・毎日のミーティングや職員会議等で連絡事項や情報共有をおこなっています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	・保護者会や送迎時など保護者からの意見を聞く機会があり、情報共有できている。 ・2号店が開設して1年経っていない為、今回の評価内容を見ながら業務改善に努めたい。	・保護者様からのご意見などを把握し、今後の業務改善へ対応していきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・毎日のミーティング時に話し合いをしている。 ・朝のミーティングや職員会議等で話、業務改善に努めている。 ・気になることや不安点をよく聞いてくれるので助かっています。	・毎日のミーティングや職員会議等で話し合いをし業務改善に繋げています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4		・今後検討していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・職員研修や研修の受講など参加できている。 ・定期的に研修がおこなわれている。	・月に1回の施設内研修を実施しています。また、外部の研修にも参加しています。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1		・ホームページ、パンフレットに公表しています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・できている。それをもとに個別支援計画書や専門的支援の計画書を作成して実践している。 ・利用者の方や保護者の方と話をおこない、作成をおこなっている。 ・職員全員で話し合い意見を出し合う。	・関係機関と連携を図り情報共有をおこない、保護者様と家族支援を設けご利用者様の様子や相談に応じています。個々の状況やニーズに沿って個別支援計画書を作成しています。

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画書の案を作成し、それをもとに職員で話し合いをし、作成している。 ・できている。 ・話し合いの場にもっと参加できると良いかと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員でモニタリングをおこない、計画案も全員で行い、個別支援計画書の作成に関わっています。
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスなどを良く頂けるので助かっています。 ・情報共有ができていと思う。 ・個別支援計画案をもとに話し合いの時間が設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けや支援方法など情報共有をおこない、一人ひとりにあった療育、支援をおこなっています。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で気づきなどを共有しているのでわかりやすいです。 ・朝のミーティング時などで情報共有をおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントはおこなっていますが、日々の行動観察などを含むアセスメントはないため、今後検討していきます。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を作成する際、話し合いができています。 ・できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスガイドラインに沿って個別支援計画書の作成をおこなっています。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画は職員全員で話し合っで作られている。 ・職員同士が意見を出し合い話し合っで決めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議、ミーティング時に活動内容などの話し合いをおこなっています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの人気の活動はよく取り入れているが、固定化しないよう活動の話し合いをおこなっている。 ・運動、音楽、ビジョンなど様々な活動を固執しないよう考え、作成できていると思う。 ・静と動の活動を考えたりと工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動、ビジョントレーニングなどを取り入れ、楽しく活動に取り組めるよう工夫をおこなっています。また、長期休暇や土曜日などは課外活動等をおこない公共施設のマナーお買い物体験など様々な体験、経験ができるよう考え工夫を継続していきます。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・できていると思う。 ・個別療育や集団活動など、支援計画に取り入れている。 	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・当日や前日に準備する事が多く、役割分担を明確にした方が良い。 ・週ごとにリーダーを決めていて、それぞれ役割分担ができていと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のミーティング時に連絡事項等の確認をおこない、役割分担をおこなっています。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・翌日の朝のミーティングで前日の振り返りをおこなっている。 ・できる日とできない日があるが概ねできていると思う。 ・終了後は全員ではできていないが、気になったことはその日に振り返りをしている。 また、翌日のミーティング時に振り返りをおこなっている。 ・気づきの共有には感謝しかないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務形態、送迎などによって支援終了後に職員間で打ち合わせや振り返りはできませんが、翌日の朝のミーティング時に振り返りをおこなっています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・記録をし、なるべく支援内容を詳しく記入するようにしている。 ・職員間で情報を共有し、記録ができていと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の支援記録を作成しています。また、小さなことでもヒヤリハットを作成し、職員会議などで改善に努めています。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> ・行われている。 ・できている。 ・職員間で話し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員でモニタリングをおこなっています。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTや創作、買い物体験、自由時間など提供できている。 ・公共施設への訪問を通して経験を積み、自信に繋げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに基づき、ご利用者の特性を理解して支援内容を作成し、支援をおこなっています。 ・振り返りなどで、支援の共通認識を図っています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせた支援ができていと思う。 ・活動に参加しない、できない場合に代替の選択ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が自ら選択できるよう支援の内容を工夫し自己決定ができるよう声かけをおこなっています。

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		できている。	・サービス担当者会議等には児童発達管理責任者が参画している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		・施設長や児発管が関係機関に繋げ、支援をおこなう体制作りをしてきている。	・関係機関等と連携を密に図り情報共有をおこない支援体制を整えています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・学校から行事予定を毎月頂いたり、何か急な変更がある時は連絡をおこない情報共有をおこなっている。	・その都度、各学校との連携を図り情報共有をおこなっています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		・児発管が連携をとり、情報共有をおこなっている。	・関係機関等とも連携を図り情報共有をおこない相互理解に努めています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	・児発管が移行支援について話し合いに参加し、情報共有をおこなっている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	・SVを派遣していただいて、支援についての研修を行っている。	今後もSVや外部講師を招いて研修の機会を増やしていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・今後、機会を設けたいと検討中。	社会福祉協議会と連携をとり、地域参加の機会を検討しています。今後、地域の方との交流や他事業所等との機会を設け活動する機会を増やしていきたいです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2	参加しています。	今後もできるだけ参加し、地域の情報収集を行っていききたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・SNSや送迎時にその日の様子を伝えている。	・ご利用者様にはSNS等でその日の様子などを伝えています。また、その都度保護者様とは情報共有をおこなっています。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	・保護者会などが定期的におこなわれている。	・今後、外部講師を招いての保護者のペアレントトレーニングの研修も検討していきます。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・おこなわれている。 ・契約時に説明をおこなっている。	・契約時に説明をおこなっています。また、更新時に変更がある際には説明をおこなっています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・保護者の方と様子を情報共有しながら、今後どうあってほしいかなど話をおこなっている。	・家族支援などで保護者様から普段の様子や今後どのように成長してほしいかなどの意向を聞き、個別支援計画に反映させています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		・保護者の方に対面で説明をおこない、同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・その都度、面談などをおこない対応しています。 ・おこなっている。	・保護者様からのご相談、申入れなどはその都度、対応しています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	1	年1回保護者会を開催しており、きょうだいの参加も受け入れています。	きょうだいの年齢や人数にもよるが、きょうだいで参加しやすい企画を検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・その都度対応をおこなっている。	・苦情などご相談があった際は丁寧な対応を心がけ迅速に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		通信を月1回発行している。 ラインで活動や行事予定を発信している。	通信を月1回発行しています。緊急性を要するものも、公式ラインで発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		研修でも周知し、日々、個人情報の取り扱いには十分配慮しています。	今後も研修等で、周知徹底していきます。
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		・保護者様には利用時の様子などをSNS等でお伝えしています。		

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3		他の事業所と交流する機会を設けています。	地域住民の方の招待については今後検討します。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		保護者へは必要に応じて、マニュアルのご説明を行っています。職員は、研修で周知しています。	いつでもマニュアルが閲覧できたり、家族に周知できるようにSNSやつうしんなど、周知方法を検討します。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1	・年2回、訓練をおこなっている。 ・必要な訓練は実施できている。	・災害時に備えて年2回、地震・津波、火災の避難訓練をおこない、利用者様1人ひとりの特性を踏まえ救出の仕方などを職員で話し合いをおこなっています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	・保護者様と、服薬の変更やてんかん発作の様子や変化がある際は、その都度情報共有をおこない連携をとっています。	都度、保護者様と連絡を取り、情報を共有しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1		・食物アレルギーの利用者様が今現在いませんが、その都度対応していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		・職員会議などで不審者対策などの研修をおこなっています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	3		・今後、保護者様にも周知できるよう、周知手段を検討していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		・ミーティング時や職員会議等で共有している。	・ミーティングや職員会議などでヒヤリハットの内容を共有し再発防止に向けて話し合いをおこなっています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・できていると思う。 ・研修をおこない対応の仕方などを共有している。	・年1回、職員研修おこなっています。また、外部研修に行き、その都度職員会議等で情報共有をおこなっています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・保護者の方へ説明をし承諾を得て、記載している。	・保護者様へ十分な説明をおこない、個別支援計画書に記載をして承諾を得ています。